

気候変動に対応したマイワシ資源変動機構の解明

メタデータ	言語: Japanese
	出版者: 水産総合研究センター
	公開日: 2024-06-04
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 和田, 時夫, 大関, 芳沖
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2006835

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



気候変動に対応した マイワシ資源変動機構の解明

生物生態部

協力機関：北海道水産研究所、
東北水産研究所、
養殖研究所、
東京大学

研究の背景・目的

1. マイワシ資源の極端な現象と漁業の低迷
2. 気候変動と小型浮魚類の資源変動は世界的にも同期
3. 我が国周辺の漁業資源の将来予測の必要性

研究成果

1. マイワシの生き残りが水温変動に大きく左右されることが判明
2. マイワシの産卵・摂餌・成長・回遊に関する情報の蓄積
3. マイワシの産卵場・生育場の変遷過程と生活史の変化をモデル化

波及効果

1. 気候変動と餌料環境の変化が新たな研究課題としてクローズアップ
2. 温暖化が水産資源にもたらす影響について研究の方向性を示唆
3. 国際共同研究・比較研究の推進と国際研究計画との連携

